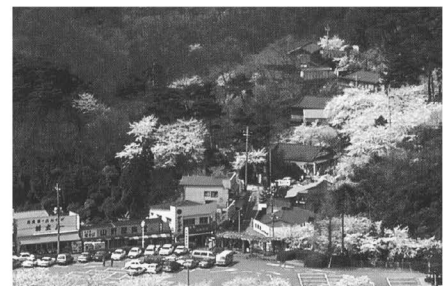


高崎観音山みどころ案内



①高崎白衣大観音・慈眼院 TEL.027-322-2269

白衣大観音(高さ41.8m)は高崎の発展と戦没者の慰霊を祈念して昭和11年に井上保三郎翁によって建立された。9階の胎内には20体の仏像が祀られ、各階の窓からは高崎市街地や上州の山々が一望できる(白衣大観音胎内拝観料:大人300円、小人100円)。その観音様を護持する別格本山慈眼院は、昭和16年高野山から移転した北条重時創建の学侶方名利である。現在では関東88カ所霊場第一番札所・東国花の寺百ヶ寺・上州観音霊場選ばれている。白衣観音建立70周年を記念して仏画師江本象岳師より奉納された慈眼院大広間の色彩鮮やかな五色龍王襷絵41枚は毎年春秋各一週間無料公開している。また境内の奥まった一角に佇む静かな自然に囲まれた一路堂ではカフェを営業している(10:30~16:30、月・木・金休業、090-2475-4893)。人気の精進風ランチは要予約。



②参道商店街

観音山は古来桜の名所で、三千本の桜が咲きほこるのは、4月10日前後である。観音山の名物は、観音参道の売店で賞味できる、俗にヒツパキと言う「こんにやく」の味噌おでんやうどんがある。何となく昭和を偲ばせるようなレトロなお店が並ぶ商店街を歩くと、桜・ツツジ・新緑・紫陽花・もみじなど一年を通して自然の彩りを楽しみながら参拜できる。



③清水寺 TEL.027-323-3214

石段下のバス停を過ると、正面に518段の石段が見える。808年に坂上田村麻呂が、京都の清水観音を勧請したと伝えられる清水観音堂である。観音山の名はこの観音さまから起ったという。石段はキツイが、観音さまへのお詣りは、ここから歩くことをお勧めする。境内の田村堂には元治元年(1864)水戸天狗党と下仁田で交戦し戦死した高崎藩士36名の本像が安置されている。

④洞窟観音・徳明園・山徳記念館 TEL.027-323-3766

洞窟観音は呉服商であった山田徳蔵が全資産と生涯を掛けて観音山中腹を彫り抜き400mの隧道と大ドームを浅間山の溶岩で建設し、その中に現世利益を本義とする観音霊場を実現した。枯山水を配した坑内には、名工「高橋楽山」の手による三十三観音と六観音の計三十九観音の珠玉の作品が安置され、神秘的な法悦の世界を繰り広げ拝観者に感銘を与えてくれる。

隣接する約六千坪の日本庭園「徳明園」は、池泉回遊、苔庭、石庭、枯山水の配された所謂「観音浄土庭園」で、秋の紅葉や夏の青紅葉、苔を中心に四季折々楽しむことができる。開園日時、入園料等は公式ホームページをご覧ください。<https://yamatokuen.com/>



⑤群馬県護国神社 TEL.027-322-6309

国難に際し戦地に赴かれた本県の将兵を祀る群馬の守り神です。緑に囲まれた広い境内に佇む流麗な本格流造の神殿は清々しい御神域を醸しております。どなた様も神様のご加護お恵みを受けますようお参り下さい。

高崎駅からぐるりんバス観音山行で、観音山へ。高崎白衣大観音や、清水寺などの社や、染料植物園、野鳥の森など、ちょっと市街地をはなれただけで、自然に囲まれた散策を…。



⑥高崎市染料植物園 TEL.027-328-6808

自然の地形を生かした園内には、古来より衣服などを染める原料に使われてきた代表的な染料植物が「飛鳥・奈良の道」「平安・鎌倉の道」「室町・江戸の道」「現代の道」と各時代ごとに植えられている。染色工芸館には染織品などが展示されており、さまざまな色を見ることができ。藍染、草木染の体験日もある(要申込)。(開館時間:9:00~16:30、休園日:月曜日・祝日の翌日・年末年始)



⑦高崎市山田かまち美術館 TEL.027-321-0077

1960年に高崎に生まれた山田かまちは、幼いころから驚くべき絵と詩の才能を発揮し、少年時代に膨大な作品群を残しました。当館では、不慮の事故により17歳という若さで世を去った山田かまちの水彩画、デッサン、詩文を幅広く展示し、情熱と才能にあふれた少年の青春の軌跡をたどります。(入館料:一般200円、大・高生160円、65歳以上および中学生以下は無料 休館日:月曜日(祝日は開館し翌日休館)および祝日の翌日、年末年始、展示替期間)

⑧観音山頂有料駐車場からの展望

秋から冬にかけて晴れた日は、筑波山が遠望出来る関東平野の展望台である。眼下の盛り上がった市街地は高崎市で、赤城山の下の前橋市街まで、ここから見える両市は一つに見える。



⑨観音山野鳥の森 TEL.027-322-5462

白衣大観音のすぐ裏の谷は、市町村段階で全国で初めて出来た野鳥の森で、年間100種類を超える野鳥が観察される。土・日・祝日には、日本野鳥の会の会員が、ボランティアで、バードハウスに詰めていて、案内にあたっている。入園無料



⑩カフェ・テルモス TEL.027-323-1622

観音山の中腹、洞窟観音の向い側の坂道を少し上ると、テラスを備えた真っ白の建物。一般住宅のリビングを使った店内の居心地の良さ、手づくりのキッシュやそば粉のクレープ(ガレット)のランチが人気。大根・ニンジン・シイタケ・里芋など野菜が沢山入った冬期限定のザク煮うどんも好評。ついつい長居してしまう心和むカフェ。火・水曜日定休日。営業時間10:30~17:00 デイナーは要予約



⑪手打ち蕎麦 そばっ喰ひ TEL.027-325-0670

高崎市を一望できる観音山山頂付近にある蕎麦屋です。信楽焼の壺が点在する緑豊かな庭を進むと、趣ある庵があります。一歩中に入ると、そこは土間と囲炉裏のあるどこか懐かしい空間。ゆっくりと流れる時間の中、窓の向こうに広がる関東平野を望み、陶芸家の店主が薪窯で焼いた手作りの器で、「挽きたて・打ちたて・茹でたて」の蕎麦を御賞味下さい。営業時間11:30~15:00(18:00~予約にて営業)、火曜日定休日・第4火・水曜日連休



●ひびきばし

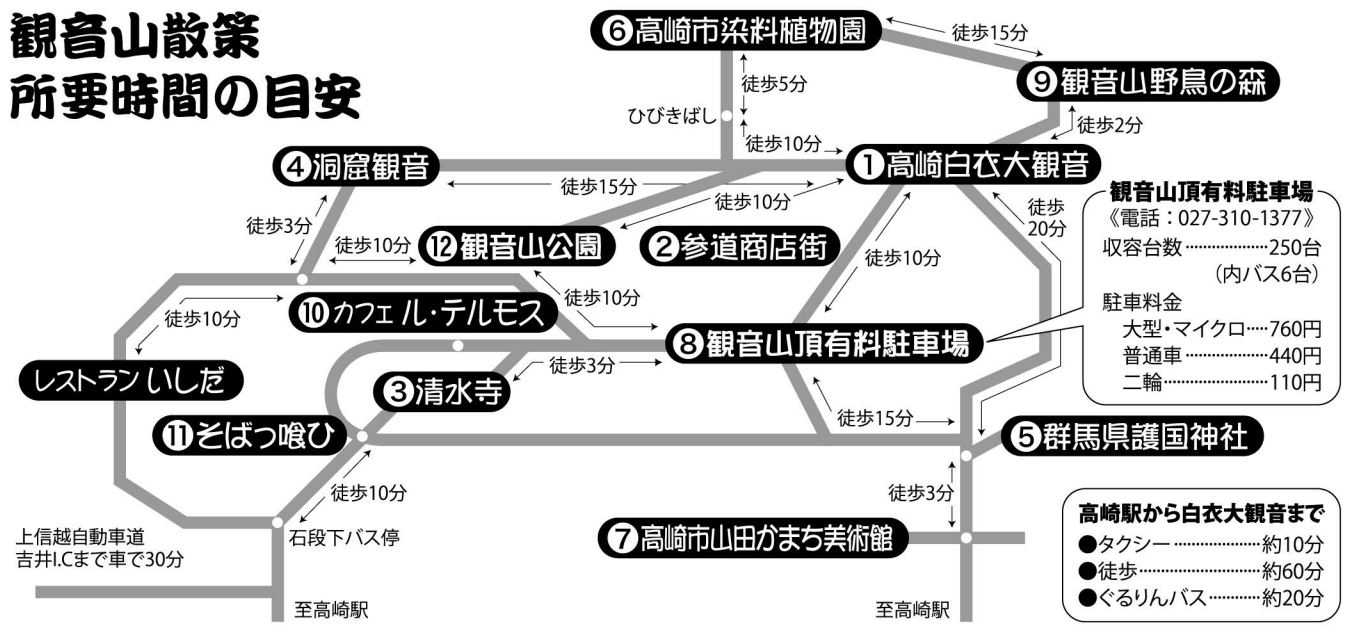
高崎白衣大観音と高崎市染料植物園を結ぶつり橋「ひびきばし」は、平成10年3月完成し、観音山に点在する観光施設を結ぶ周遊ルートとして新しい名所となっている。長さは120m、幅2mで、谷底からの高さは28.5mある。

●尾根道(高崎自然歩道)

高崎市の西部丘陵一帯に広がる約22kmの自然歩道の中で、観音山の高崎白衣大観音から洞窟観音までの道は尾根歩きが楽しめます。



観音山散策所要時間の目安



⑫観音山公園

観音山丘陵の地形や起伏、樹林等の自然環境を有効活用し、自然にふれあうことができる公園として、子どもからお年寄りまで多くの人たちが交流し、憩える公園となっています。



ケルナー広場

ケルナー広場の遊具はドイツの遊具製作会社ケルナーズティック社の遊具です。斬新なデザインと構造が特徴で、子供達が自由に創造し、工夫して遊ぶことができます。(開園時間)午前9時~午後5時まで ※12月29日~1月3日の年末年始は閉園となります。

芝生広場

公園北側の傾斜地に広々とした芝生広場を設けました。ピクニックや休憩スペースとしてご利用ください。トイレや水飲み場も整備しています。

観音山公園プール

25mプール、じゃぶじゃぶプール、幼児プール、せせらぎプールを整備しています。また、更衣室やトイレの数を多くし、授乳室も設置しています。 ※開場期間はお問い合わせください。 プールに関するお問い合わせは、観音山公園プールまで 《電話:027-386-9005》

観音山観光センター

《電話:027-322-6192》



★当日申込みOK!! ★定額制で安心!!
▶高崎駅・前橋駅・渋川駅・沼田駅・上毛高原駅周辺の人気観光スポットをタクシー2~3時間でめぐってお気軽コース
▶高崎駅出発 富岡製糸場と高崎名所巡りコースがあります。

★好きな時間に乗車OK!!
▶各コース乗車可能時間内のお好きな時間より出発
★歩きが少なくラクラク!! ★手ぶらで散策OK!!
▶ちょっとした荷物はトラックに収納します。

★購入方法(タクシー乗車時に、以下の2つを乗務員にお伝えください)。
1.駅から観タクンの利用であること 2.希望のコース名
※ルートを選択できるコースは、タクシー乗車時に希望ルートに乗務員にお伝えください。
※個人タクシーは対象外となります。
※車両によっては現金以外お取扱いできない場合があります。
乗車時に乗務員へお尋ねください。
※年末年始(12月28日~1月4日)は、ご利用になれません。
そのほか、コースにより設定除外日があります。

詳しくはホームページへ JR東日本 駅から観タクン 検索

観音山花ごよみ

花	場所	見ごろ
寒紅梅	慈眼院	1月~2月
ソメイヨシノ	観音山一帯	4月上旬
ヤマザクラ	観音山一帯	4月中旬~4月下旬
八重桜	慈眼院	4月中旬~5月下旬
ツツジ	慈眼院	4月中旬
あじさい	清水寺	6月中旬~7月中旬
あじさい	徳明園	6月中旬~7月中旬

●紅葉の見ごろ(もみじ・11月中旬~下旬)
徳明園(夜ライトアップ)、慈眼院、清水寺